

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	日常的な外出支援が中々出来ていない。人材確保も難しい中で出来るように考えて行く必要がある。	一人ひとりの希望にそって、戸外に出れるように時間の工夫や家族等の協力をしながらでかけるようにしていく。	紅葉や季節毎に外出できるように計画をしていく。また、家族の関わりも難しい方等には買い物やお茶を飲みに行ったりすることもしていく。	6ヶ月
2	63	中々、面会が遠のいている家族も増えている。利用者は家族との交流を望んでいる。	家族との連絡をして、利用者との関わりをもてるようにしていく。	たよりや電話でも利用者の状況を定期的に連絡を持つようにする。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。